

節分の豆まきでは利用者さま自ら鬼の面をかぶり、鬼の姿になったスタッフにおもいきり豆を投げ、降参した鬼に大笑いされていました。



笑顔で厄払い◎

節分

鬼は外〜っ!!



クラフト製作

利用者様と菜の花の壁画を作りました。飾りつけも利用者様が自ら行い、春を感じる作品になったと喜ばれていました。



編集後記

最後までお読みいただき、ありがとうございます。
新しい生活をスタートされた方も多いのではないのでしょうか。
2026年6月は診療報酬改定も予定されており、患者さまにはご理解・ご協力をお願いすることもあるかと存じます。
今年度もよろしくお願ひいたします。

スマホでQRコードを読み取り
ホームページにアクセスできます



URL <https://kenseikai.biz>

湯田内科病院 広報・環境委員会

2026年春(4月)湯田内科病院広報誌

新年度のご挨拶

皆様、今年も年が明け早3ヶ月。あっという間に4月を迎えました。
桜の咲く時期となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
世界は今大変な状況にあります。

ロシア、ウクライナ間の戦争だけではなく、アメリカ、イランによる戦争が不安定な
中東情勢を招き、必然的に原油も高騰、そのしわ寄せが国民の生活を様々な
場面で圧迫する結果となっています。

また私どもの業界でも点滴や手袋等、プラスチックを使った品物が入手困難となる
可能性もあります。

ここからが昨年誕生した高市政権の腕の見せどころでしょう。

戦争の影響が最小限になることを祈っております。

どうい時代においても最善の医療、介護を提供することが、我々健誠会の使命です。

皆様、本年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

医療法人健誠会 理事長 齊藤 稔



新入職員のご紹介

- ①趣味やマイブーム
- ②患者さんと接する際、私が心がけていること
- ③外来患者さん、入院患者さん、地域の皆さんへメッセージ



リハビリテーション課
木場

- ①音楽（ロック、ジャズ、クラシック）、楽器（ドラム、ギター）
ランニング（フルマラソン4回完走）、家庭菜園（現在約30種）
- ②命の前で、謙虚であれ。
- ③笑うことは万病の薬です。笑って過ごしましょう！



病棟看護
久保

- ①車中泊をしながら旅行や登山をすること、
ウォーキング
- ②患者の思いを尊重した看護を提供するために
「私なら」ではなく、「この患者は何を大切にしているのか」という
視点で考え、行動することを心がけています。
- ③至らない点もあるかと思いますが、先輩方にご指導を頂きながら
丁寧なケアを心がけます。どうぞ宜しくお願い致します。



医療福祉相談課
村山

- ①保護犬を飼っており、その犬をなでまわすのがマイブームです。
- ②患者さんの希望の最大公約数を叶えてあげられたらと思います。
あとは目線を合わせる、ゆっくりしゃべる、等です。
- ③慣れるまでご迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願ひします。

神村学園専修学校 理学療法学科の生徒さんが実習に来られました。リハビリテーションの現場に触れ、多くの気付きや学びがあられたようです。今後の学業およびご活躍を心より応援しております！



「地域理学療法実習を終えて」

初日は緊張や不安もありましたが、実習指導者の吉永先生を中心とする先生方のご指導のもと、地域理学療法における理学療法士の仕事内容や1日の流れ、また利用者さんとの関わり方など多くの知識を学ぶことができました。今回の実習では特に利用者さんとのコミュニケーションに苦戦しましたが、毎日会話することで少しずつ慣れていき、最終日には利用者さんとの会話が楽しくなりもっと会話して利用者さん1人1人のことを知りたいと思うようになりました。また訪問リハビリを見学する中で、限られた道具、リスクを考慮し、その場で評価する難しさを痛感しました。利用者さんの生活スタイルや能力に合ったリハビリを提供していくといった臨機応変の重要性を再認識することができました。

この1週間で学んだことを今後の実習や臨床で活かしていきたいと思っています。

神村学園専修学校 理学療法学科2年 坂口

QC発表会



3月、QC発表会を開催いたしました。

QCとは、品質管理(Quality Control)を意味します。当法人は医療の質の向上・医療安全・サービス改善などの一環としてQC活動を続けてまいりました。各部署でテーマを選定し、QC手法に沿って1年を通して委員会と共に最適案を追求していきます。

2025年度は外来看護、画像検査課、リハビリテーション課、医療福祉相談課、グループホームすこやかが発表を行いました。それぞれの発表から、アイデアを出し合い熱意を持って活動してきた様子が伝わりました。今後も活動を継続し、質の向上に努めていきます。



当院職員の素顔をお届けします



新たな門出

2月14日、バレンタインデーに結婚披露宴を行いました。テーマカラーはチョコレートです🍫🍫🍫結婚を機に大きな心境の変化はありませんが、結婚前と変わらず仲の良い関係を築けていることに幸せを感じています。

家庭では家事の役割分担を大切にしており、料理や妻のお弁当づくりなども積極的にこなしています。患者さんにも結婚のことは知られており、多くの方から祝福の言葉をいただきました。「夫婦は我慢と忍耐が大切」という言葉もいただき、改めて身の引き締まる思いです。

QC活動・発表などで業務が多忙な中でも、家族の支えは大きな力になりました。そのQC活動において良い評価を頂くことができ、まずは「ホッとした」という気持ちが大きく、その後に喜びが込み上げてきました。上司からの指導や同僚の支えには心より感謝しています。また妻は救急医療に携わる看護師なので、仕事面でも互いに高め合える存在です。今後は夫婦円満を大切にしながら、家庭と仕事の両立を継続していきたいと考えています。

リハビリテーション課 理学療法士 下園 力登

